

アマモから繋がる大阪湾再生

関西大学北陽高等学校 生徒会執行部 (榊原・南出・大政・浅尾・上田・中島・平野)

関西大学北陽高等学校における「アマモ場再生活動」は、2017年度海洋教育パイオニアスクールプログラムに採択されたことがきっかけでスタートしました。

テーマは『アマモから繋がる大阪湾再生』大阪湾について学び「海と人、人と人を繋ぐプログラムの構築」や「アマモ場再生活動」を行っています。また小中高大異なった校種、海を知る地域の方々と関わる中で『海洋教育』への理解を深めています。

～2018年度 活動内容～

- 4月 活動名：大阪湾とアマモ 内容：昨年度の取り組みについて引継ぎを行う。 実施場所：関西大学北陽高等学校内
- 5月 活動名：アマモ苗移植 内容：昨年度から育てたアマモの苗を海に移植する。 実施場所：阪南市 西鳥取漁港
- 6月 活動名：アマモ花枝採取・磯観察 内容：阪南市下荘小学校と大阪湾で花枝種子を行う。 ※台風の影響で実施できず
- 7月 活動名：「海の安全教室」・シュノーケル 内容：海の危険性について理解する。大阪湾を観察する。 実施場所：さとうみ公園
- 9月 活動名：「出前授業」 内容：学習会 アマモについての授業を行う。アマモの種子を選別する。
- 11月 活動名：全国アマモサミット2018[in阪南参加 内容：阪南市立西鳥取小学校と「波有手のアマモ場再生」劇を行う。
活動名：「出前授業」 内容：アマモ苗床作り・アマモ播取 実施場所：阪南市立西鳥取小学校・関西大学北陽中学校
- 2月 大阪湾フォーラム参加 内容：成果報告会 実施場所：未定

～2018年度活動のご紹介～

「海の安全教室」・シュノーケル実習

年月日：2018年7月10日

場所：さとうみ磯浜&しおさい楽習館（せんなん里海公園）

目的：海辺の危険について学ぶ

大阪湾の魚観察及び「海の安全教室」実施に向けて実習



写真① 海の安全教室



写真② 大阪湾でシュノーケル

「出前授業」・アマモ種子選別

年月日：2018年9月11日

場所：阪南市立西鳥取小学校

目的：アマモについて勉強しよう！

アマモ種子選別



写真③ 種子選別



写真④ 「出前授業」

～今後の活動について～

2017年度よりスタートした「アマモ場再生」活動は、本年度も引き続きNPO法人環境教育技術振興会、阪南市立西鳥取小学校のご協力をいただけることになり充実した活動を行っています。また、台風により現在は活動と一緒に行動することができていませんが新しく阪南市立下荘小学校、阪南市立舞小学校も加わり一緒に活動する予定です。さらに11月には大阪市内の小学生に「アマモ」を知ってもらう「出前授業」を行うことが決まっています。

私たちが「アマモ場再生」活動に取り組むことができたのもNPO法人環境教育技術振興会 岩井克巳さんをはじめ多くの皆様のお力添えがあったからです。温かいご支援をいただきましてありがとうございます。また、この活動は2017年度より笹川平和財団「海洋教育パイオニアスクールプログラム」の助成により実施しております。すべての皆様に感謝し、今後も「アマモ場再生」活動に取り組んで参ります。